

高等学校 令和5年度（1学年用） 教科 国語 科目 現代の国語

教科：国語 科目：現代の国語 単位数：2 単位

対象学年組：第1学年 1組～7組

教科担当者：（1, 2, 6組：奈良井 有希子）（3, 4, 5, 7組：矢野 遼）

使用教科書：（現代の国語（東京書籍））

教科 国語 の目標：

【知識及び技能】生涯にわたる社会生活に必要な国語について、その特質を理解し適切に使うことができるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】生涯にわたる社会生活における他者との関わりの中で伝え合う力を高め、思考力や想像力を伸ばす。

【学びに向かう力、人間性等】言葉のもつ価値への認識を深めるとともに、言語感覚を磨き、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもち、生涯にわたり国語を尊重してその能力の向上を図る態度を養う。

科目 現代の国語 の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
実社会に必要な国語の知識や技能を身に付けるようにする。	論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。	言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもち、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	領域		評価規準	知	思	態	配 当 時 数
			話・聞	書 読					
1 学 期	A 視点をえて考える 【知識及び技能】 常用漢字の読みに慣れ、主な常用漢字を書き、文や文章の中で使うことができる。 【思考力、判断力、表現力等】 具体例と筆者の主張を結び付け、評論文の内容な構成、論理の展開などについて理解することができる。 【学びに向かう力、人間性等】 言葉がもつ価値への認識を深めるとともに言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。	・指導事項 具体例や体験談、引用などを用いた筆者の主張の捉え方 ・教材 『木を見る、森を見る』			【知識及び技能】 常用漢字の読みに慣れ、主な常用漢字を書き、文や文章の中で使うことができる。 【思考力、判断力、表現力等】 具体例と筆者の主張を結び付け、評論文の内容な構成、論理の展開などについて理解することができる。 【学びに向かう力、人間性等】 粘り強く本文の要点を把握し、視点をえてみることを理解し、自ら論点における課題を調べようとしている。	○	○	○	6
	B 視点をえて考える 【知識及び技能】 常用漢字の読みに慣れ、主な常用漢字を書き、文や文章の中で使うことができる。 【思考力、判断力、表現力等】 読歩表現などの表現技法と筆者の主張を結び付け、評論文の内容な構成、論理の展開などについて理解することができる。 【学びに向かう力、人間性等】 言葉がもつ価値への認識を深めるとともに言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。	・指導事項 読歩表現などの表現技法を用いた筆者の主張の捉え方 ・教材 『技術が道徳を代行するとき』 ・一人1台端末の活用 FormsやOne Noteを活用した振り返り One Noteで考えの共有 視覚教材の利用			【知識及び技能】 常用漢字の読みに慣れ、主な常用漢字を書き、文や文章の中で使うことができる。 【思考力、判断力、表現力等】 読歩表現などの表現技法と筆者の主張を結び付け、評論文の内容な構成、論理の展開などについて理解することができる。 【学びに向かう力、人間性等】 粘り強くじれに対する筆者の考えを理解し、自分の考えをまとめようとしている。	○	○	○	6
	定期考査					○	○		1
	C 共生について考える 【知識及び技能】 実社会において理解したり表現したりするために必要な語句の量を増やすことができる。 【思考力、判断力、表現力等】 複数の文章を読み比べて、内容や構成、論理の展開などについて評価するとともに自分の考えを深めることができる。 【学びに向かう力、人間性等】 言葉がもつ価値への認識を深めるとともに言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。	・指導事項 複数の文章を読み比べて理解したことや解釈したりしたことの文章化 ・教材 『真の自立とは』『自立と市場』 『共鳴し引き出される力』 ・一人1台端末の活用 FormsやOne Noteを活用した振り返り One Noteで考えの共有 視覚教材の利用 自らの考えを文章化する際にWord機能を用いる。		○	【知識及び技能】 ・実社会において理解したり表現したりするために必要な語句の量を増やすことができる。 【思考力、判断力、表現力等】 ・複数の文章を読み比べて、内容や構成、論理の展開などについて評価するとともに自分の考えを深めることができる。 【学びに向かう力、人間性等】 ・積極的に現代の状況に関心を持ち、筆者が述べる内容を理解し、自分の考えを深め、考えをまとめようとしている。	○	○	○	8
定期考査					○	○		1	

2 学期	<p>D 探求したことを発信する</p> <p>【知識及び技能】 話し言葉と書き言葉の特徴や役割、表現の特色を踏まえ、正確さ、分かりやすさ、適切さ、敬意と親しさなどに配慮した表現や言葉遣いについて理解し、使うことができる。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 自分の考えが的確に伝わるよう、自分の立場や考えを明確にするとともに、相手の反応を予想して論理の展開を考えるなど、話の構成や展開を工夫することができる。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもち、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養うことができる。</p>	<p>・指導事項 他者に伝わるような言葉遣いや表現の仕方</p> <p>・教材 夏季休業中のレポート課題</p> <p>・一人1台端末の活用 FormsやOne Noteを活用した振り返り</p> <p>One Noteで考えの共有 視覚教材の利用 自らの考えを文章化する際にWord機能を用いる。</p>	○		<p>【知識及び技能】 ・話し言葉と書き言葉の特徴や役割、表現の特色を踏まえ、正確さ、分かりやすさ、適切さ、敬意と親しさなどに配慮した表現や言葉遣いについて理解し、使うことができる。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 ・自分の考えが的確に伝わるよう、自分の立場や考えを明確にするとともに、相手の反応を予想して論理の展開を考えるなど、話の構成や展開を工夫することができる。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 ・進んでわかりやすい発表活動の準備に取り組み、聞き手が理解しやすいように発表を行うおうとするとともに、他のグループの発表をしっかりと聞いて理解を深めようとしている。</p>	○	○	○	3
	<p>E 人間を科学から考える</p> <p>【知識及び技能】 語句や語彙の構造や特色、用法及び表記の仕方などを理解し、話や文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにすることができる。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 読み手の理解が得られるよう、論理の展開、情報の分量や重要度などを考えて、文章の構成や展開を工夫することができる。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもち、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養うことができる。</p>	<p>・指導事項 同じテーマについて書かれた複数の文章を読み比べる力</p> <p>・1つの事柄に関して複数の視点から考える力</p> <p>・教材 「人工知能はなぜ椅子に座れないのか」 「学ぶことと人間の知恵」</p> <p>・一人1台端末の活用 FormsやOne Noteを活用した振り返り</p> <p>One Noteで考えの共有 視覚教材の利用</p>	○		<p>【知識及び技能】 ・語句や語彙の構造や特色、用法及び表記の仕方などを理解し、話や文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにすることができる。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 ・読み手の理解が得られるよう、論理の展開、情報の分量や重要度などを考えて、文章の構成や展開を工夫することができる。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 ・粘り強く筆者が得人間と人工知能の比較について理解し、今までの学習を生かして筆者が考える。「自分の人生を生きる」行為について読み取り、考えを深めようとしている。</p>	○	○	○	6
	定期考査					○	○		1
	<p>F グラフや写真から考える。</p> <p>【知識及び技能】 個別の情報と一般化された情報との関係について理解することができる。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 推論の仕方を理解し使うことができる。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもち、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養うことができる。</p>	<p>・指導事項 グラフや写真からの情報の読み取り方。 情報をもとに推論すること。</p> <p>・教材 コラム「グラフや写真の読み取り方」</p> <p>・自らの考えを文章化する際にWord機能を用いる。</p>	○		<p>【知識及び技能】 個別の情報と一般化された情報との関係について理解することができる。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 推論の仕方を理解し使うことができる。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 積極的にグラフや写真から情報を読み取り、確認、比較した内容について自分の考えをまとめようとしている。</p>	○	○	○	6
	<p>G メディアを考える。</p> <p>【知識及び技能】 主張と論拠など情報と情報との関係について理解することができる。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 目的に応じて、内容や書き手の意図を解釈したり、文章の構成や論理の展開などについて評価したりするとともに、自分の考えを深めることができる。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 我が国の言語文化の担い手としての自覚をもち、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養うことができる。</p>	<p>・指導事項 「自由」というテーマについて文章をもとに考える。</p> <p>・教材 「時間と自由の関係について」</p> <p>・一人1台端末の活用 FormsやOne Noteを活用した振り返り</p> <p>One Noteで考えの共有 視覚教材の利用 自らの考えを文章化する際にWord機能を用いる。</p>	○		<p>【知識及び技能】 主張と論拠など情報と情報との関係について理解することができる。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 目的に応じて、内容や書き手の意図を解釈したり、文章の構成や論理の展開などについて評価したりするとともに、自分の考えを深めることができる。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 粘り強く二種類に「時間の自由」「二つの時間」についての内容や筆者の意図を解釈し、人間の自由と時間について、筆者の主張に対する自分の考えをまとめようとしている。</p>	○	○	○	5
定期考査					○	○		1	

3 学 期	<p>H 実用文を読む。</p> <p>【知識及び技能】 個別の情報と一般化された情報との関係について理解することができる。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 実用文を読んで、内容や文章の構成、論理の展開などについて評価したりするとともに、自分の考えを深めることができる。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 我が国の言語文化の担い手としての自覚をもち、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養うことができる。</p>	<p>・指導事項 実用文の読み取り方</p> <p>・教材 「多層性と多様性」 一人1台端末の活用</p> <p>FormsやOne Noteを活用した振り返り</p> <p>One Noteで考えの共有</p> <p>視覚教材の利用</p> <p>自らの考えを文章化する際にWord機能を用いる。</p>	○		<p>【知識及び技能】 個別の情報と一般化された情報との関係について理解することができる。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 実用文を読んで、内容や文章の構成、論理の展開などについて評価したりするとともに、自分の考えを深めることができる。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 進んで多層構造の現代社会における多様性について理解し、筆者の論理の展開に沿って要約し、今までの学習を生かして現代社会における多様性の在り方について自分の考えを深めようとしている。</p>	○	○	○	5
	<p>I 近代の先へ。</p> <p>【知識及び技能】 話し言葉と書き言葉の特徴や役割、表現の特色を踏まえ、相手に応じた言葉遣いについて理解し、使うことができる。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 目的や場に応じて、実社会の中から適切な話題を決め、様々な観点から情報を収集、整理して、伝え合う内容を検討することができる。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 我が国の言語文化の担い手としての自覚をもち、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養うことができる。</p>	<p>・指導事項 評論文の読み取り方</p> <p>文章をもとに自分の考えを形成すること及びその考えの他者への伝え方。</p> <p>・教材 「暇と退屈の倫理学」 一人1台端末の活用</p> <p>FormsやOne Noteを活用した振り返り</p> <p>One Noteで考えの共有</p> <p>視覚教材の利用</p> <p>討論資料などを作る際にOne noteの共同作業を機能を用いる。</p>	○		<p>【知識及び技能】 話し言葉と書き言葉の特徴や役割、表現の特色を踏まえ、相手に応じた言葉遣いについて理解し、使うことができる。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 目的や場に応じて、実社会の中から適切な話題を決め、様々な観点から情報を収集、整理して、伝え合う内容を検討することができる。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 粘り強く筆者の考えと引用を読み解き、実社会における生き方についての筆者の主張を理解し、自分の考えをまとめようとしている。</p>	○	○	○	5
	定期考査					○	○		

高等学校 令和5年度（1学年用） 教科 国語 科目 言語文化

教科：国語 科目：言語文化 単位数：3 単位

対象学年組：第1学年 1組～7組

教科担当者：（1, 2, 6組：矢野 遼）（3, 4, 5, 7組：鮫島 那野）

使用教科書：（精選言語文化（東京書籍））

教科 国語 の目標：

【知識及び技能】生涯にわたる社会生活に必要な国語について、その特質を理解し適切に使うことができるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】生涯にわたる社会生活における他者との関わりの中で伝え合う力を高め、思考力や想像力を伸ばす。

【学びに向かう力、人間性等】言葉のもつ価値への認識を深めるとともに、言語感覚を磨き、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもち、生涯にわたり国語を尊重してその能力の向上を図る態度を養う。

科目 言語文化 の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の言語文化に対する理解を深めることができるようにする。	論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。	言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもち、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	領域			評価規準	知	思	態	配当 時数
			話・聞	書	読					
1 学 期 （ 中 間 ）	A 古文入門 【知識及び技能】 言葉には、文化の継承、発展、創造を支える働きがあることを理解することができる。 【思考力、判断力、表現力等】 文章の構成や展開、表現の仕方、表現の特色について評価することができる。 【学びに向かう力、人間性等】 言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもち、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。	・指導事項 現代仮名遣いや品詞、用言の活用など、古文を読む際の基本的な知識 ・教材 『児のそら寝』 『大江山の歌』			○	【知識及び技能】 言葉には、文化の継承、発展、創造を支える働きがあることを理解することができる。 【思考力、判断力、表現力等】 文章の構成や展開、表現の仕方、表現の特色について評価することができる。 【学びに向かう力、人間性等】 進んで歴史的館使用や文語の品詞について理解し、説話の面白さを読み取ろうとしている。	○	○	○	10
	B 漢文入門 【知識及び技能】 返り点や五文型などの漢文を読む際に必要な基礎知識を理解することができる。 【思考力、判断力、表現力等】 返り点や五文型を踏まえて、漢文の内容や構成、展開などについて叙述を基に的確に捉えることができる。 【学びに向かう力、人間性等】 言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもち、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。	・指導事項 返り点や五文型などの漢文を読む際の基礎知識 ・教材 『格言』 ・一人1台端末の活用 FormsやOne Noteを活用した振り返り One Noteで考えの共有 視覚教材の利用			○	【知識及び技能】 返り点や五文型などの漢文を読む際に必要な基礎知識を理解することができる。 【思考力、判断力、表現力等】 返り点や五文型を踏まえて、漢文の内容や構成、展開などについて叙述を基に的確に捉えることができる。 【学びに向かう力、人間性等】 生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の伝統的な言語文化に対する理解を深めようとしている。	○	○	○	4
	定期考査						○	○		1

1 学 期 (期 末)	<p>C 随筆</p> <p>【知識及び技能】 言葉には、文化の継承、発展、創造を支える働きがあることを理解することができる。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 文章の種類を踏まえて、内容や構成、展開などについて叙述を基に的確に捉えることができる。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもち、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。</p>	<p>・指導事項 形容詞・形容動詞の活用 古文の内容、現代語訳</p> <p>・教材 『徒然草』『ある人、弓射ることを習ふに』『今日はそのことをなさんと思へど』 『方丈記』『ゆく河の流れ』</p> <p>・一人1台端末の活用 FormsやOne Noteを活用した振り返り One Noteで考えの共有 視覚教材の利用</p>			<p>○</p>	<p>【知識及び技能】 言葉には、文化の継承、発展、創造を支える働きがあることを理解することができる。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 文章の種類を踏まえて、内容や構成、展開などについて叙述を基に的確に捉えることができる。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 言葉がもつ価値への認識を深めるとともに言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養おうとしている。</p>	○	○	○	6
	<p>D 小説 I</p> <p>【知識及び技能】 我が国の言語文化に特徴的な語句の量を増し、文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにすることができる。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 文章の構成や展開、表現の仕方、表現の特色について理解するとともに、それらについて評価することができる。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもち、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。</p>	<p>・指導事項 小説の読解の仕方 本文の内容、心情</p> <p>・教材 『羅生門』</p> <p>・一人1台端末の活用 FormsやOne Noteを活用した振り返り One Noteで考えの共有 視覚教材の利用</p>			○	<p>【知識及び技能】 我が国の言語文化に特徴的な語句の量を増し、文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにすることができる。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 文章の構成や展開、表現の仕方、表現の特色について理解するとともに、それらについて評価することができる。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の伝統的な言語文化に対する理解を深めようとしている。</p>	○	○	○	6
	<p>E 再読文字</p> <p>【知識及び技能】 再読文字の種類及び読み方について理解することができる。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 漢文の内容や構成、展開などについて再読文字をはじめとした叙述を基に的確に捉えることができる。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもち、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。</p>	<p>・指導事項 再読文字の読み方 漢文の現代語訳</p> <p>・教材 『再読文字』</p> <p>・一人1台端末の活用 FormsやOne Noteを活用した振り返り One Noteで考えの共有 視覚教材の利用</p>			○	<p>【知識及び技能】 再読文字の種類及び読み方について理解することができる。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 漢文の内容や構成、展開などについて再読文字をはじめとした叙述を基に的確に捉えることができる。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 進んで漢文を読み味わい、再読文字などに基づいて、漢文に込められた作者の思いについて考えようとしている。</p>	○	○	○	3
	定期考査						○	○		1

2 学 期 (期 末)	J 日記文学 【知識及び技能】 日記文学に対する文化的背景について理解を深め、に特徴的な語句を文章を読む際に使うことを通じて、語感を磨き語彙を豊かにすることができる。 【思考力、判断力、表現力等】 文章中の助動詞や古文単語を踏まえて、内容や構成、展開などについて叙述を基に的確に捉えることができる。 【学びに向かう力、人間性等】 言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもち、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。	・指導事項 日記文学成立の背景、現代語訳 終止形接続の助動詞 係助詞、接続助詞 ・教材 『土佐日記』『帰京』 ・一人1台端末の活用 FormsやOne Noteを活用した振り返り One Noteで考えの共有 視覚教材の利用			【知識及び技能】 日記文学に対する文化的背景について理解を深め、に特徴的な語句を文章を読む際に使うことを通じて、語感を磨き語彙を豊かにすることができる。 【思考力、判断力、表現力等】 文章中の助動詞や古文単語を踏まえて、内容や構成、展開などについて叙述を基に的確に捉えることができる。 【学びに向かう力、人間性等】 進んで本文の表現の特色を理解し、学習課題に沿って作品に込められた意図を考えようとしている。	○	○	○	5
	K 和歌 【知識及び技能】 言葉には、文化の継承、発展、創造を支える働きがあることを理解することができる。 【思考力、判断力、表現力等】 「読むこと」において、文章の構成や展開、表現の仕方、表現の特色について評価している。 【学びに向かう力、人間性等】 言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもち、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。	・指導事項 和歌のリズム、内容 恋の歌を詠み比べる ・教材 『万葉集』 『古今和歌集』 『新古今和歌集』 ・一人1台端末の活用 FormsやOne Noteを活用した振り返り One Noteで考えの共有 視覚教材の利用			【知識及び技能】 言葉には、文化の継承、発展、創造を支える働きがあることを理解することができる。 【思考力、判断力、表現力等】 「読むこと」において、文章の構成や展開、表現の仕方、表現の特色について評価できている。 【学びに向かう力、人間性等】 進んで和歌における表現の特色を理解し、学習課題に沿って、和歌の内容を読み取ろうとしている。	○	○	○	5
	L 論語 【知識及び技能】 疑問・反語の句形について、種類及び読み方について理解することができる。 【思考力、判断力、表現力等】 漢文の内容や構成、展開などについて疑問・反語の句形をはじめとした叙述を基に的確に捉えることができる。 【学びに向かう力、人間性等】 言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもち、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。	・指導事項 反語、否定の句形 本文の内容 ・教材 『論語』 ・一人1台端末の活用 FormsやOne Noteを活用した振り返り One Noteで考えの共有 視覚教材の利用			【知識及び技能】 反語、否定の句形について、種類及び読み方について理解することができる。 【思考力、判断力、表現力等】 漢文の内容や構成、展開などについて疑問・反語の句形をはじめとした叙述を基に的確に捉えることができる。 【学びに向かう力、人間性等】 進んで漢文を読み味わい、疑問・反語の句形などに基づいて、漢文に込められた作者の思いについて考えようとしている。	○	○	○	5
	N 随筆 【知識及び技能】 言葉には、文化の継承、発展、創造を支える働きがあることを理解することができる。 【思考力、判断力、表現力等】 文章の内容や構成、展開などについて、叙述に基づいて的確にとらえることができる。 【学びに向かう力、人間性等】 言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもち、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。	・指導事項 自分の体験をもとに恋愛をテーマに話し合う。 本文の内容理解 ・教材 『言葉をお届ける』 ・一人1台端末の活用 FormsやOne Noteを活用した振り返り One Noteで考えの共有 視覚教材の利用			【知識及び技能】 言葉には、文化の継承、発展、創造を支える働きがあることを理解することができる。 【思考力、判断力、表現力等】 文章の内容や構成、展開などについて、叙述に基づいて的確にとらえることができる。 【学びに向かう力、人間性等】 学習課題に沿って、恋愛をテーマに詠まれた短歌とそれに対する筆者の見解をとらえることができる。	○	○	○	3
	定期考査					○	○		1

3
学
期

<p>Ⅱ 小説Ⅲ</p> <p>【知識及び技能】 言葉には、文化の継承、発展、創造を支える働きがあることを理解することができる。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 文章の内容や構成、展開などについて、叙述に基づいて的確にとらえることができる。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもち、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。</p>	<p>・指導事項 小説の内容 主人公の心情の変化 本文の内容理解</p> <p>・教材 『富嶽百景』</p> <p>・一人1台端末の活用 FormsやOne Noteを活用した振り返り</p> <p>One Noteで考えの共有 視覚教材の利用</p>			<p>【知識及び技能】 言葉には、文化の継承、発展、創造を支える働きがあることを理解することができる。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 文章の内容や構成、展開などについて、叙述に基づいて的確にとらえることができる。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 学習課題に沿って、主人公の心情の変化と、富士山や周囲の人々についての描写に注意して、小説を読み味わおうとしている。</p>	○	○	○	5
<p>0 物語</p> <p>【知識及び技能】 言葉には、文化の継承、発展、創造を支える働きがあることを理解することができる。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 「読むこと」において、文章の構成や展開、表現の仕方、表現の特色について評価している。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもち、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。</p>	<p>・指導事項 古典における敬語 本文の内容及び人物の心情</p> <p>・教材 『竹取物語』『かぐや姫の昇天』</p> <p>・一人1台端末の活用 FormsやOne Noteを活用した振り返り</p> <p>One Noteで考えの共有 視覚教材の利用</p>			<p>【知識及び技能】 言葉には、文化の継承、発展、創造を支える働きがあることを理解することができる。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 「読むこと」において、文章の構成や展開、表現の仕方、表現の特色について評価できている。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 学習課題に沿って、作り物語に表れた多様な思いを的確にとらえようとしている。</p>	○	○	○	8
<p>P 唐詩</p> <p>【知識及び技能】 言葉には、文化の継承、発展、創造を支える働きがあることを理解することができる。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 「読むこと」において、文章の構成や展開、表現の仕方、表現の特色について評価できる。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 進んで唐歌における表現の特色を理解し、学習課題に沿って、和歌の内容を読み取ることができる。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもち、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。</p>	<p>・指導事項 絶句や律詩などの唐詩の形式 唐詩のリズム</p> <p>・教材 「送元二使安西」 「香炉峰下、新ト山居」</p> <p>・一人1台端末の活用 FormsやOne Noteを活用した振り返り</p> <p>One Noteで考えの共有 視覚教材の利用</p>			<p>【知識及び技能】 言葉には、文化の継承、発展、創造を支える働きがあることを理解することができる。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 「読むこと」において、文章の構成や展開、表現の仕方、表現の特色について評価している。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 進んで唐歌における表現の特色を理解し、学習課題に沿って、和歌の内容を読み取ろうとしている。</p>	○	○	○	4
<p>定期考査</p>					○	○		1
								合計
								89

教科：国語

科目：論理国語

単位数：2 単位

対象学年組：第 1 学年 1 組～ 7 組

教科担当者：（ 1・2・6・7 組：鶴巻 智大 3・4・5 組：高野 純 ）

使用教科書：（ 「精選論理国語」（東京書籍） ）

教科 国語

の目標：

【知識及び技能】生涯にわたる社会生活に必要な国語について、その特質を理解し適切に使うことができるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】生涯にわたる社会生活における他者との関わりの中で伝え合う力を高め、思考力や想像力を伸ばす。

【学びに向かう力、人間性等】言葉のもつ価値への認識を深めるとともに、言語感覚を磨き、我が国の言語文化の担い手としての自覚を

科目 論理国語

の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
実社会に必要な国語の知識や技能を身に付けるようにする。	論理的、批判的に考える力を伸ばすとともに、創造的に考える力を養い、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。	言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	領域		評価規準	知	思	態	配当 時数	
		話・聞	書 読						
1 学 期	A 発見への誘い 【知識及び技能】 本文における熟語や語句の意味などを調べ、語彙についての理解を深める。 【思考力、判断力、表現力等】 接続詞に注目して筆者の主張を理解し、芸術の見方について考える。 【学びに向かう力、人間性等】 他者と積極的に話し合い、主体的に学習に取り組む。	・指導事項 接続詞の捉え方、論理的に文章を把握する方法 ・教材 教科書、「ミロのヴィーナス」「ぼくを探しに」（シルヴァスタイン）（補助教材） ・一人1台端末の活用	○	○	【知技】 ・文や文章の効果的な組み立て方や接続の仕方について理解を深めている。 【思判表】 ・「読むこと」において、文章の種類を踏まえて、内容や構成、論理の展開などを的確に捉え、論点を明確にしなが重要を把握している。 【主】進んで芸術における具体と抽象の関係性や、筆者の論の進め方を捉え、学習課題に沿って見えないものへと思考を広げる、芸術に対する見方を深めようとしている。	○	○	○	5
	B 発見への誘い 【知識及び技能】 「幹」「枝葉」「根」という文章の構造を理解し、適切に要約する力を養う。 【思考力、判断力、表現力等】 本文中の二つの課題を追体験して読み、科学的視点の持ち方とその意義を理解する。 【学びに向かう力、人間性等】 進んで中心的主張と事例の関係、「問い」と「主張」という文章の構造を理解し、学習課題に沿って科学的視点に立つ。	・指導事項 要約の仕方、論理的に文章を把握する方法 ・教材 教科書 「科学的「発見」とは」 ・一人1台端末の活用	○	○	【知技】 ・論証したり学術的な学習の基礎を学んだりするために必要な語句の量を増し、文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。 【思判表】 ・「読むこと」において、文章の種類を踏まえて、資料との関係を把握し、内容や構成を的確に捉えている。 【主】進んで中心的主張と事例の関係、「問い」と「主張」という文章の構造を理解し、学習課題に沿って科学的視点に立つ。	○	○	○	4
	定期考査					○	○		1
	C 人間を見つめる 【知識及び技能】 ・言葉には、言葉そのものを認識したり説明したりすることを可能にする働きがあることを理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 「読むこと」において、関連する文章や資料を基に、書き手の立場や目的を考えながら、内容の解釈を深める。 【学びに向かう力、人間性等】 今までの学習を生かして「分人」という観点から自分とその人間関係について考えを深めている。	・指導事項 複数の文章の読み比べ方 多面的なものごとの捉え方 ・教材 教科書 「分人とは何か」「メディアの変容」 ・一人1台端末の活用	○		【知技】 ・言葉には、言葉そのものを認識したり説明したりすることを可能にする働きがあることを理解している。 【思判表】 ・「読むこと」において、関連する文章や資料を基に、書き手の立場や目的を考えながら、内容の解釈を深めている。 【主】進んで本文中の複数の問いと具体例の配置に着目しながら、筆者独自の造語に基づく主張を読み取り、今までの学習を生かして「分人」という観点から自分とその人間関係について考えを深めようとしている。	○	○	○	6
d 人間を見つめる 【知識及び技能】 文や文章の効果的な組み立て方や接続の仕方について理解を深める。 【思考力・判断力・表現力等】 「読むこと」において、文章の種類を踏まえて、内容や構成、論理の展開などを的確に捉え、論点を明確にしなが重要を把握する。 【学びに向かう力、人間性等】 粘り強く筆者の論じる社会の変化と人間関係の分析を理解し、学習課題に沿って人間関係を論じる二つの文章の共通点・相違点を考察して、人間関係の在り方について自分の考えを深めようとする。		○		【知技】 ・文や文章の効果的な組み立て方や接続の仕方について理解を深めている。 【思判表】 ・「読むこと」において、文章の種類を踏まえて、内容や構成、論理の展開などを的確に捉え、論点を明確にしなが重要を把握している。 【主】粘り強く筆者の論じる社会の変化と人間関係の分析を理解し、学習課題に沿って人間関係を論じる二つの文章の共通点・相違点を考察して、人間関係の在り方について自分の考えを深めようとしている。	○	○	○	7	
定期考査					○	○		1	

2 学 期	E メディアを問い直す 【知識及び技能】 文や文章の効果的な組み立て方や接続の仕方について理解を深める。 【思考力、判断力、表現力等】 「読むこと」において、設定した題材に関連する複数の文章や資料を基に、必要な情報を関係付けて自分の考えを広げたり深めている。 【学びに向かう力、人間性等】 進んで筆者の主張と、その論拠となる具体例を捉え、学習の見通しをもって自分の日常生活に引き寄せて社会の発展に伴う本の在り方について、自分の考えを明確にして論述しようとする。	・指導事項 複数の文章の読み比べ方 自身の考えの形成及び疑問の持ち方 ・教材 教科書 おじいさんのランプ 書物の近代 読み書きする身体 ・一人1台端末の活用	1	○	○	○	6
	F 資料を整理し、テーマを吟味する。 【知識及び技能】 情報を重要度や抽象度などによって階層化して整理する方法について理解を深め使う。 【思考力、判断力、表現力等】 「書くこと」において、多面的・多角的な視点から自分の考えを見直したり、根拠や論拠の吟味を重ねたりして、主張を明確にする。 【学びに向かう力、人間性等】 積極的に探究学習における資料の収集・整理の方法を理解し、学習の見通しをもって収集した資料の論点を整理してテーマを見直し、適切なテーマを設定しようとする。	・指導事項 話し合いの質問の仕方 ・教材 おじいさんのランプ 書物の近代 読み書きする身体 教科書 ・一人1台端末の活用		○	○	○	4
	定期考査				○	○	1
3 学 期	G 自己と社会 【知識及び技能】 論証したり学術的な学習の基礎を学んだりするために必要な語句の量を増し、文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにする。 【思考力、判断力、表現力等】 「読むこと」において、文章の種類を踏まえて、内容や構成、論理の展開などを的確に捉え、論点を明確にしながら要旨を把握する。 【学びに向かう力、人間性等】 進んで人間の社会的欲望と倫理的努力に対する筆者の主張を読み取り、学習課題に沿って他者との関係性の構築について、自分の考えを述べようとする。	・指導事項 多面・多角的なものの見方 ・教材 「抗争する人間」 教科書 ・一人1台端末の活用		○	○	○	4
	定期考査				○	○	1
	H 困難な時代に 【知識及び技能】 論証したり学術的な学習の基礎を学んだりするために必要な語句の量を増し、文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにする。 【思考力、判断力、表現力等】 「読むこと」において、人間、社会、自然などについて、文章の内容や解釈を多様な論点や異なる価値観と結び付けて、新たな観点から自分の考えを深める。 【学びに向かう力、人間性等】 粘り強く具体例や引用と筆者の主張の関係を捉えて論理展開を理解し、学習課題に沿って社会の現状と結び付けて、「知性的」であることの必要性を、具体例を挙げながら述べようとする。	・指導事項 課題に対する自身の考えの形成方法及び表出方法 ・教材 「社会の壊れるとき——知性的であるとはどういうことか」 教科書 ・一人1台端末の活用		○	○		6
定期考査				○	○		
							合計
							46

2 学 期	<p>E 軍記物語</p> <p>【知識及び技能】 古典に用いられている語句の意味や用法を理解し、古典を読むために必要な語句の量を増すことを通して、語感を磨き語彙を豊かにする。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 「読むこと」において、文章の種類を踏まえて、構成や展開などを的確に捉える。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 進んで軍記物語の表現の特徴について整理・理解しつつ特徴を生かすよう工夫して朗読し、学習課題に沿って描かれた人物像を読み取るようとする。</p>	<p>・指導事項 軍記物語の特徴や概要、古典常識、古典文法</p> <p>・教材 『平家物語』『壇ノ浦の合戦』教科書</p> <p>・一人1台端末の活用</p>			<p>○ ○</p>	<p>○ ○ ○</p>	7
	<p>F 小説</p> <p>【知識及び技能】 ・古典の文の成分の順序や照応、文章の構成や展開の仕方について理解を深める。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 「読むこと」において、関心をもった事柄に関連する様々な古典の作品や文章などを基に、自分のものの見方、感じ方、考え方を深める。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 同じテーマを取り上げた複数の古典の作品や文章を積極的に読み比べ、思想や感情などの共通点や相違点について、今までの学習を生かして論述したり発表したりする。</p>	<p>・指導事項 比況、限定、部分否定、全部否定形など、各種句形の用法確認</p> <p>・教材 「桃花源記」教科書</p> <p>・一人1台端末の活用</p>			○ ○	○ ○ ○	8
	<p>E 作り物語</p> <p>【知識及び技能】 ・古典に用いられている語句の意味や用法を理解し、古典を読むために必要な語句の量を増すことを通して、語感を磨き語彙を豊かにする。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 ・「読むこと」において、文章の種類を踏まえて、構成や展開などを的確に捉える。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 進んで他の作品で言及されたり絵に描かれたりした『源氏物語』と本文とを比較し、学習課題に沿って登場人物の言動や話の概要とその意味について考察している。</p>	<p>・指導事項 作り物語の特徴や概要、古典常識、古典文法</p> <p>・教材 源氏物語「若紫」教科書</p> <p>・一人1台端末の活用</p>			○ ○	○ ○ ○	9
	<p>F 日本外史</p> <p>【知識及び技能】 古典を読むために必要な文語のきまりや訓読のきまりについて理解を深める。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 「読むこと」において、古典の作品や文章などに表れているものの見方、感じ方、考え方を踏まえ、人間、社会、自然などに対する自分の考えを広げたり深めたりする。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 積極的に本文の内容や構成、展開を的確に捉え、今までの学習を生かして、登場人物の行動や心情を読み取り、人間の生き方について考えようとしている。</p>	<p>・指導事項 「日本外史」の特徴や概要 禁止形などの各種句形の用法</p> <p>・教材 「所争不在米塩」教科書</p> <p>・一人1台端末の活用</p>			○ ○	○ ○ ○	10
	定期考査					○ ○	1

3 学 期	G 評論 【知識及び技能】 古典などを読むことを通して、我が国の文化の特質や、我が国の文化と中国など外国の文化との関係について理解を深める。 【思考力、判断力、表現力等】 「読むこと」において、古典の作品や文章などに表れているものの見方、感じ方、考え方を踏まえ、人間、社会、自然などに対する自分の考えを広げたり深めたりする。 【学びに向かう力、人間性等】 積極的に他の作品などとの関係を踏まえながら文章の内容を的確に捉え、今までの学習を生かして、自分の考えを深めようとする。	・指導事項 作り物語の特徴や概要、古典常識、古典文法 ・教材 無明草子 ・一人1台端末の活用				○	○				5
	D 諸子百家 【知識及び技能】 先人のものの見方、感じ方、考え方に親しみ、自分のものの見方、感じ方、考え方を豊かにする読書の意義と効用について理解を深める。 【思考力、判断力、表現力等】 「読むこと」において、文章の種類を踏まえて、構成や展開などを的確に捉える。 【学びに向かう力、人間性等】 文章内容からそれぞれの考え方を積極的に読み取り、その違いについて理解するとともに、今までの学習を生かして各テーマに対して自分自身の考えをまとめようとする。	・指導事項 諸子百家に対する基礎知識 既習の句形に対する復習 ・教材 「原泉混混」「天下莫柔弱於水」「兵形象水」 教科書 ・一人1台端末の活用				○	○				4
	定期考査							○	○		1
										合計	70

令和5年度 年間指導計画

東京都立雪谷高等学校

教科・科目	現代文B (必修・必選・自選)	対象学年	3	単位数	2	予定授業時間	70
教科書	精選現代文B(東京書籍)	担当者	池田 真紀、工藤明日実				
副教材	巻頭増補版常用国語便覧(浜島書店)/イラストとネットワークで覚える 現代文単語(げんたん 改訂版(いいずな書店)/入試頻出漢字TOP2500(いいずな書店)						

目標	<p>評論の論旨の展開方法について習熟し、主題や筆者の論点を的確に把握できる力をつける。 自らにとって身近な事柄に潜む本質的な問題についての「気づき」の大切さについて理解する。 小説を主体的に読解、鑑賞し、小説の中に示されている主人公たちの生き方と自己自身の生き方とを対比して、人生について考える。</p>						
学期	時数	指導項目	指導内容				
1 学期	25	<p>評論「人間の運命と科学」長谷川英祐</p> <p>評論「文学の未来」小野正嗣</p> <p>評論「環境問題と孤立した個人」河野哲也</p> <p>随想「言葉を生きる」若松英輔</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・接続詞や指示語などに注意し、筆者の論理展開の流れを大きく把握し、読解するための方法を身につけさせる。 ・文章全体の論理的な構成を理解させる。 ・本文で論じられている内容について、自分なりの意見を持ち、今後の考え方に反映させる。 ・文章の論理展開を的確に把握させ、一般的な常識とは異なる筆者の主張を理解させる。 ・既習のテクニックを確認し、評論文の基本的な読解方法を復習させることで、文章全体を論理的・構造的に把握できるようにさせる。 ・微細な表現や鈎括弧の有無に注意することが、筆者の主張や思想を読み解く手がかりになることをつかませる。 ・提示された抽象的なテーマを自分にひきつけて具体的に考えさせる。 ・各段のキーワードや中心文をとらえ、要旨を掴ませる。 ・抽象的な言葉や指示語の内容を理解して、筆者の考えを読み取る。 				
2 学期	25	<p>評論「平気——正岡子規」長谷川權</p> <p>評論「抗争する人間」今村仁司</p> <p>評論「原始社会像の真実」新納泉</p> <p>小説「檸檬」梶井基次郎</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・文章全体の論理的な構成を理解させる。 ・論理的文章への抵抗感を抱かないように、評論分に慣れ親しむ。 ・接続詞や指示語などに注意し、筆者の論理展開の流れを大きく把握し、読解するための方法を身につけさせる。 ・抽象的な文章と論理的文章を区別し、軸になる文章を見極める力を身につける。 ・二項対立の構成を理解させる。 ・指示語の内容を明らかにする。 ・論理的文章の特徴を理解することによって、その論理展開と論旨を正確に理解する。 ・何度も繰り返されるキーワードを手がかりに、大まかな内容を理解させる。 ・現実の社会を論理的に分析し、批評できる力を養わせる。 ・小説の構成を確認するとともに、主人公が自分の言葉に促されて自己分析を進めていくという過程を把握する。 ・小説を主体的に読解、鑑賞させる。 ・小説というメディアを通じて、独特の虚構世界を正確に読み取り、味わう力を養わせる。 ・小説の中に書かれている主人公たちの生き方と、自己自身の生き方とを対比して、人生について考える。 ・作中の人物の心理と行動を読み取る力を養わせる。 ・生徒の心身の成長や身近な何気ない変化などを手がかりとして、自己形成のさなかにある主人公の考え方や境遇、生き方に想像力豊かに迫らせる。 ・人間の本性について考察するとともに、現代社会に対するあるべき認識を育ませる。 				
3 学期	20	入試問題演習	<ul style="list-style-type: none"> ・入試問題を解き、実践的な力を身につける。 ・評論文、小説などさまざまな分野の文章を読み解く力を身につける。 ・文章に触れる中で、語彙を身につける。 				
評価の観点と方法	<p>年間4回の定期考査・小テスト・提出物を考慮し、総合的な判断を行う。なお成績については5段階で評価する。</p>						

令和5年度 年間指導計画

東京都立雪谷高等学校

教科・科目	古典B (必修・ <u>必選</u> ・自選)	対象学年	3	単位数	4	予定授業時間	140
教科書	精選古典B(東京書籍)	担当者	工藤明日実、高野 純				
副教材	過程の演習新国語問題集古文編/読解トレーニング古典の演習(啓隆社)/新明説総合古典文法(尚文出版)/大学入試国語頻出問題1200(いいずな書店)						

目標		1, 2年生で身に付けた基礎的な文法知識の定着を図る。実践的な問題演習を繰り返し行うことで、入試問題に対応できる力を培う。	
学期	時数	指導項目	指導内容
1 学期	55	基礎固めと問題演習 ・物語 ・日記 ・説話 ・随筆 ・評論 ・歴史 ・軍記 ・和歌	・1・2年の復習を行い、基礎的な力を身につける。 ・物語、日記、説話などさまざまな分野の文章を読み解く力を身につける。 ・古典文法の基礎を身につける。
2 学期	55	問題演習 ・物語 ・日記 ・説話 ・随筆 ・評論 ・歴史 ・軍記 ・和歌	・入試問題を解く基礎的な力を身につける。 ・物語、日記、説話などさまざまな分野の文章を読み解く力を身につける。 ・古典文法の基礎を利用して、発展的な問題を解く力を身につける。
3 学期	30	入試問題演習	・入試問題を解き、実践的な力を身につける。 ・物語、日記、説話などさまざまな分野の文章を読み解く力を身につける。
評価の観点と方法		年間5回の定期考査・小テスト・提出物を考慮し、総合的な判断を行う。なお成績については5段階で評価する。	

令和5年度 年間指導計画

東京都立雪谷高等学校

教科・科目	現代文演習（必修・ 必選 ・自選）	対象学年	3	単位数	2	予定授業時間	70
教科書		担当者	奈良井有希子、鮫島 那野				
副教材	<ul style="list-style-type: none"> ・現代文単語げんたん(いづな書店) ・1日1講現代文評論①(三省堂) ・大学入試トライアル私大対策評論20Standard(いづな書店) ・入試頻出新国語問題総演習1200(いづな書店) ・改訂版センター試験演習現代文(いづな書店) ・看護医療系の小論文(文英堂) 						

目標		<ul style="list-style-type: none"> ・実践的な問題演習を繰り返し行うことで、入試問題に対応できる力を培う。 ・評論文、小説などさまざまな分野の文章を読み解く力を身につける。 ・文章に触れる中で、語彙を身につける。 					
学期	時数	指導項目	指導内容				
1 学期	25	問題演習 ・評論 ・小説 ・随筆 入試問題演習 ・評論 ・小説 ・随筆	<ul style="list-style-type: none"> ・入試問題を解く基礎的な力を身につける。 ・評論文、小説などさまざまな分野の文章を読み解く力を身につける。 ・文章に触れる中で、語彙を身につける。 				
2 学期	25	問題演習 ・評論 ・小説 ・随筆 入試問題演習 ・評論 ・小説 ・随筆	<ul style="list-style-type: none"> ・入試問題を解く基礎的な力を身につける。 ・評論文、小説などさまざまな分野の文章を読み解く力を身につける。 ・文章に触れる中で、語彙を身につける。 				
3 学期	20	入試問題演習	<ul style="list-style-type: none"> ・入試問題を解き、実践的な力を身につける。 ・評論文、小説などさまざまな分野の文章を読み解く力を身につける。 ・文章に触れる中で、語彙を身につける。 				
評価の観点と方法		年間5回の定期考査・小テスト・提出物を考慮し、総合的な判断を行う。なお成績については5段階で評価する。					

令和5年度 年間指導計画

東京都立雪谷高等学校

教科・科目	現代文演習（必修・ <u>必選</u> ・自選）	対象学年	3	単位数	4	予定授業時間	98
教科書		担当者	奈良井有希子				
副教材	・読解力と表現力を高める SDGs現代文（三省堂）						

目標		<ul style="list-style-type: none"> ・総合型選抜入試を目指す生徒に向けた、知識の習得を行う。 ・小論文やレポートの演習を行い書く力を身につけさせる。 					
学期	時数	指導項目	指導内容				
1 学期	44	テーマ解説 問題演習 小テスト 小論文、レポート課題	<ul style="list-style-type: none"> ・総合型選抜入試に頻出のテーマ、分野の解説を行う。また、解説後に問題演習を行う。 ・演習問題実施後、重要項目について小テストを行い、語彙を習得する。また、関連するテーマについて小論文やレポートを書き、知識や考えを深めるとともに、書く力を身につけさせる。 				
2 学期	50	レポート課題 プレゼンテーション 実践的な小論文 相互評価	<ul style="list-style-type: none"> ・総合型選抜入試に頻出のテーマ、分野のについてレポートを書き、知識や考えを深めるとともに、書く力を身につけさせる。 ・プレゼンテーションで自分の考えを表現する方法を身につける。 ・小論文の予想問題や私立入試問題を解く。その後相互評価と解説を行い、書く力を中心とした国語力の向上と客観的に評価する力を身につける。 				
3 学期	4	実践的な小論文 相互評価	<ul style="list-style-type: none"> ・小論文の予想問題や私立入試問題を解く。その後相互評価と解説を行い、書く力を中心とした国語力の向上と客観的に評価する力を身につける。 				
評価の観点と方法		小テスト・提出物・授業への参加度を考慮し、総合的な判断を行う。なお成績については5段階で評価する。					